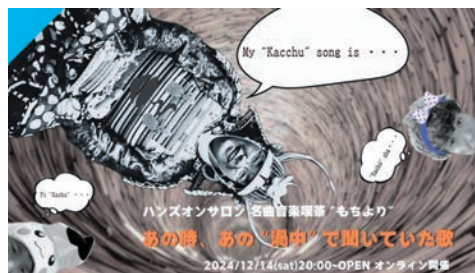


2024.6 ~ 2025.5



I 2024 年度をふりかえって (2024 年 6 月～2025 年 5 月)

2024 年度（ハンズオンの事業年度は 2024 年 6 月～2025 年 5 月）は、対面での事業を主としつつ、これまで培ったオンラインのメリット（距離を気にせず、自宅から気軽に参加）を活かしたオンライン（ハイブリッド）イベントも実施しました。

運営面においては、長年理事として特に財務・運営に尽力いただいた生越康治理事が退任となり、新たに佐藤久美子理事をお迎えしました。理事によるプロジェクト運営体制を継続し、それぞれの理事が自分の関心のあるプロジェクトに関わっています。月一回の理事会は、オンラインで行いつつ、年 2 回（1 月と 6 月）は対面による集中ミーティングを行いました。理事と一緒にプロジェクトを担っていただく運営委員については、「ヤキイモタイム」の岡本さん、「オンライン名曲喫茶」の小峰さん、「問いによるあたたかい場づくり研究会」の菅野さん、「カブリモノ研究会」の町田市地域活動サポートオフィスの皆様に関わっていただくことができました。引き続き、プロジェクトごとに運営委員をお誘いしていききたいと思います。

活動面では、20 年目となる「みんなのヤキイモタイム」キャンペーン。人と人との関係を紡ぎ直す場づくりとして、親子をターゲットとしつつお父さんに限らず、地域のみなさんに活用していただきました。

ハンズオンサロンでは、2023 年度に引き続き「問いによるあたたかい場づくり」をテーマに定め、9 月に『問いによるあたたかい場づくり研究会第 5 弾「大人としゃべり場（トークフォークダンス）における『問い』について

考えよう』、10 月には立教大学の大熊先生をお招きして教えて！大熊先生「哲学対話」を通じたあたたかい場づくり研 Q 会」を開催しました。これらの成果は、2025 年度出版予定のトークフォークダンスの書籍に掲載する予定です。

その他にも 1 年ぶりに復活を遂げた「カブリモノ研究会」、11 月と翌年 5 月には「ラクガキタイム（アートフル夢まつり）」、12 月には年末恒例行事「名曲喫茶もちより”渦中”のうた編」をオンラインで開催しました。

2 月には芦澤理事が実行委員長を務めるボランティアフォーラム TOKYO2025（主催：東京ボランティア・市民活動センター）を盛り上げるべく、西川&川田が分科会に関わらせていただくとともに、理事総出でイベントに参加させていただきました。

おかげさまで今年も 1 年間大変充実した活動を展開することが出来ました。

2025 年度は、引き続き「問いによるあたたかい場づくり」をテーマに探求を行い、「トークフォークダンス」の普及を含めた書籍を出版します。また、2025 年度にハンズオン設立 20 周年を迎えるため、ハンズオンの 20 年の歩みを振り返り次の 10 年に繋げる記念事業を実施したいと考えています。引き続き皆さんと「一緒につくる」プロセスを大切にしていきます。

今年度も会員のみなさん、ボランティア、NPO、行政、企業のみなさんと様々な活動に取り組んで行きたいと考えています。みなさんからのご意見、ご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

代表理事 川田（田中）虎男



理事

川田 虎男	代表理事 埼玉県立大学教員、聖学院大学ボランティア活動支援センターアドバイザー／講師
西川 正	副代表理事 真庭市立図書館 館長・埼玉大学・立教大学・大妻女子大学非常勤講師
木本 晃子	副代表理事・新☆川越おやこ劇場代表、川越不登校親の会代表、住友あおいレンジャー レッド
芦澤 弘子	聖学院大学ボランティア活動支援センタースタッフ
阿部 陽一郎（福）	中央共同募金会 常務理事・事務局長
生越 康治	熊谷市民活動センター・所長 ※ 2024 年 8 月末で退任
佐藤 久美子	一般社団法人コドモギルド理事 ※ 2024 年 9 月 1 日より就任
志塚 昌紀	東京富士大学 教員
仙波 愛優佳（福）	和光市市社会福祉協議会
宮城 智広（福）	鶴ヶ島市社会福祉協議会

監事

伊関 友伸 城西大学 教員

Ⅱ 運営の報告

1. 会員数 正会員 26 人 賛助会員 7 人

2. 会議開催

◎総会 2024 年 8 月 24 日 (土)

7:00 ～ 8:00 オンライン開催

◎理事会

第 105 回 2024.06.02 場所：ヘルシーカフェのら

第 106 回 2024.07.18 場所：オンライン開催

第 107 回 2024.09.26 場所：オンライン開催

第 108 回 2024.10.17 場所：オンライン開催

第 109 回 2024.11.21 場所：オンライン開催

第 110 回 2024.12.19 場所：オンライン開催

第 111 回 2025.01.25 場所：ヘルシーカフェのら

第 112 回 2025.02.20 場所：オンライン開催

第 113 回 2025.03.13 場所：オンライン開催

第 114 回 2025.04.17 場所：オンライン開催

第 115 回 2025.05.15 場所：オンライン開催

役員と会員のみなさんで

交流のヤキイモタイムを行いました。

2025 年 1 月 13 日 さいたま市 彩湖・道満グリーンパーク



ゝあそび、？

この半世紀、私たちは、互いに言葉をかけあわなくても暮らしていける社会をつくってきました。

日常で必要なものやサービスは、買うもの、そして、なにか問題がおこったらそのための専門家やサービスに解決を委ねのがよい、と考えるようになりました。

誰かと一緒に何かを創り出したり、問題を解決したり、そんな場や時間をうまくもなくなりました。

そして、ふと気づくと、ひとりでがんばって、無理をしていたり……

「迷惑をかけたくない」「責められたくない」「失敗してはいけない」「それは誰のせいかな」……と、常に緊張し、身を固くして暮らす人が増えているのではないのでしょうか。

そんな時代だからこそ、

「ほっ」と、ひと息つける場、

「くすっ」と、笑いが生まれる場、

「うんうん」と、誰かが応えてくれる場……

そんなゝあそび、(余白の時間、場所)が、もう少したくさん、まちに増えてほしい、と、私たちは考えます。

安心を感じられる時、人は何かをしてみようと思うもの。

ハンズオン (HANDSON) とは、博物館などで、展示物をただ眺めるだけではなく、自身が主人公となって、見て・触って・からだ全体を使って体験し、楽しみながら学ぶというスタイルのことをいいます。

他者によびかけ、対話を通じて、ともにつくる……ハンズオンのまちづくりには、人が動きます。手間も時間もかかります。

でも、その結果として、まちは「私たちのまち」、暮らしは「私たちの暮らし」になっていきます。そこには、ひと声かけあっていける関係が、生まれています。

次の時代の、ゝあそび、のある社会を多くの方々と一緒につくっていききたい。

それが私たちの願いです。

III 事業の報告

●市民参画型のプログラム開発と推進

事業報告 1：みんなのヤキイモタイム 2024

【実施期間】 2024年9月～2025年3月

【実施内容】 昨年度より「みんなのヤキイモタイム」の名称に変更し実施しております。県内各地の保育園、幼稚園、小学校、保護者会、PTA、子育て支援団体などが保護者や地域住民によびかけ、ヤキイモタイムを開催しました。各地であたたかい交流の場がひらかれました。



○ 2024 年 11 月～ 2025 年 2 月 県内 39 ヶ所で開催
《2024 年》

- 11/07 〈入間郡越生町〉越生みどり幼稚園／園庭
- 11/09 〈越谷市〉あぜがみりんご保育園／園庭
- 11/09 〈狭山市〉御狩場小学校おやじの会／校庭
- 11/14 〈飯能市〉こどもエコクラブ飯能／飯能市内古民家
- 11/15 〈上尾市〉一般社団法人こともととなのあそびとたいわ／蓮田裏庭キャンプ場
- 11/16 〈秩父市〉秩父市立下郷児童館／園庭
- 11/16 〈川口市〉自然体験コロボックルくらぶ／綾瀬の森
- 11/17 〈富士見市〉NPO 法人ふじみっこ夢・みらい／関沢小学校校庭
- 11/23 〈さいたま市〉大砂土東小学校 PTA お父さんの会／グリーンライフ猿花キャンプ場
- 11/30 〈朝霞市〉朝霞十小おやじの会／校庭
- 11/30 〈和光市〉大和すみれ幼稚園おやじの会／園庭
- 11/30 〈八潮市〉大原小学校 OYAJI 会／校庭
- 11/30 〈さいたま市〉さいたまパパネットワークさいパパ／グリーンライフ猿花キャンプ場
- 12/07 〈春日部市〉春日部市立上沖小学校おやじの会／校庭
- 12/07 〈志木市〉NPO 法人志木子育てネットワークひろがる輪／志木市いろは親水公園
- 12/07 〈草加市〉つどいの広場ばぶハウス／しのは公園
- 12/08 〈新座市〉野火止一丁目町内会／本多児童センター BBQ 場
- 12/08 〈新座市〉NPO 法人暮らしネット・えん／えんのお庭
- 12/08 〈日高市〉高麗川すみれ学童保育室／園庭
- 12/08 〈川口市〉NPO 法人あそびアートの体験ひろばおやこ劇場川口／見沼自然の家

- 12/14 〈岩槻市〉コミュニケーションネットワーク岩槻／季楽庵
- 12/21 〈狭山市〉のんなハウス／のんなハウス
- 12/21 〈ふじみ野市〉社会福祉法人あゆみの会鶴ヶ岡すまいる保育園／園庭
- 12/24 〈富士見市〉関沢放課後児童クラブ／園庭
- 《2025 年》
- 01/11 〈和光市〉和光市総合児童センター／和光市総合児童センター
- 01/13 〈さいたま市〉ハンズオン埼玉／彩湖道満グリーンパーク
- 01/18 〈さいたま市〉さいたま市立植水小学校 PTA／校庭
- 01/18 〈坂戸市〉オープンフィールドキッズ／春阜園
- 01/25 〈さいたま市〉さいたま市立大谷小学校おやじの会／校庭
- 01/25 〈飯能市〉笠縫自治会・みんなの居場所みんな／笠縫明神社
- 01/25 〈川越市〉NPO 法人川越子育てネットワーク／川越市グリーンツーリズム拠点施設
- 01/25 〈さいたま市〉あそびの森／別所沼公園
- 01/26 〈北足立郡伊奈町〉伊奈町プレーパークを作る会／風来の森アウトドアフィールド
- 01/31 〈さいたま市〉おおみやコミュニティの“わ”女性の会／丸園
- 02/08 〈さいたま市〉道祖土小学校おやじの会／校庭
- 02/09 〈朝霞市〉NPO 法人あさかプレーパークの会／朝霞の森
- 02/09 〈川口市〉川口市在家小学校おやじの会／校庭
- 02/11 〈川越市〉川越不登校親の会／坂戸総合運動公園
- 02/11 〈朝霞市〉東北三原遊ぼう会／下東公園



○お芋を囲み、普段接点のない方同士の会話が見られました！また、いつものメンバー以外のパパも来てくれました！来年もやるのが定番の行事になっていることがうれしかったです。



でも協力的でした。大人になつてからヤキイモをやるなんて思ってもみなかった。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいますね。

○パパさんに芋を焼いていただいたのですが焼いている間にパパ同士の交流が深められて良かった。小学生には焼き芋の作り方を初めて

知って勉強になった。小学生が芋をアルミホイルに包むお手伝いをしていた時に、焼き手のパパさんが小学生の名前を呼びながら作業をしていたのが印象的でした。職員が、着火剤を間違えて買ってしまったミスがあり、パパ達が着火剤に変わるものを調べてくれて布ガムテープや牛乳パックで代用して無事に炭に火がついて焼くことができたのも印象的でした。



○小学校1年生から不登校で家からほとんど出ていなかった小学校3年生の子が、ヤキイモ会に来ました。みんなと一緒に火を囲みヤキイモを食べ、初対面のお父さんと話をしたり、後半は子どもたちの輪の中で自然に遊んでいました。その子のお母さんが「家族以外の人と関わっている姿を見たのは久しぶり」と涙していました。



○とても和やかな雰囲気でした。お父さんたちがたくさん来てくださり、皆さんと

○毎年、焼き芋タイムを実施しています。火のおこしかた、焼き芋の美味しい焼き方、少しずつ上手くなっています。



○メインの焼き芋だけでなく、定番のマシュマロやソーセージ、ジャガイモや焼きリンゴなど、色々焼いています。子どもたちから頼まれて、ひたすらいるいるなどのを焼いているお父さんが、自分は食べられてないのが一周回って素敵でした。



○小学校に来る機会の少ないお父さん達にもご参加いただけたので、焼き芋イベントを通じてお父さん達の学校への理解が深まり良かったと思います。普段お父さん達には馴染みの少ない校長先生や教頭先生にもご参加いただき、良いコミュニケーションが取れるきっかけになりました。



○落ち葉を使い、自分たちでヤキイモを焼く、ということをやベントの中心にしましたが、思っていたよりも子どもたちは焚き火に夢中になっていました。美味しく食べる顔が印象的でした。



○終始、和やかな雰囲気の中、行えた。早く芋を入れたい様子の子や火の中に何十本と



○何度か参加している小学生が居合わせた子どもたちや大人に呼びかけて集団遊びをして過ごしていた。また、薪割器を借りることができたので、薪割が人気だった。年に1回だけじゃもったいないから、もっとやりたい(小学生)、こんな体験できて嬉しいです。(大人)などの声がありました。



○初対面の方ももちろん多かったのですが、そんなことは関係なくとにかく一緒にヤキイモを焼き、一緒に食べてたわいもない話をして過ごしました。来年もやりたいねー！干し草の上に寝転んでみる大人や裸足で畑の中を歩き始める子どもなど。自然にふれて異常に元氣を出し始める姿は印象的でした。

事業報告 2：ラクガキタイム

【日時】① 2024 年 11 月 10 日 (日) ② 2025 年 5 月 11 日 (日)

【場所】大宮の氷川参道 ボランティアスタッフ①22名 ②21名

アートフル夢まつりのいちコーナーとしてラクガキタイム／路上遊びを開催しました。2025 年はアートフル夢まつりが、コロナ前から数年ぶりで、春開催にもどり、久しぶりに春開催のラクガキタイムとなりました。結果、今年度は 2 回開催することになりました。たまたま通りかかった人たちの「やってみたい」「おもしろそう」というあそびゴコロが生み出す、小さな出会いの場です。



↓ 2025/5/11

↑ 2024/11/10



ボランティアで参加してくれた学生さんの感想から

○このボランティアに参加して普段の日常を生きているだけでは感じる事が出来ない人の温かさや思いやりに触れることができ、とても良い機会となりました。ここにいると年齢や職業など自分の「肩書き」が必要とされないことを実感しました。初めての参加だったので、どのようなものかも分からず不安だったのですが、ただ存在を受け入れてもらえる場であり、安心しました。ボランティアに参加して、自分が忘れていた大切なものを思い出せた気がしました。

○とても楽しかったです。神経衰弱を楽しそうにされている親子を沢山見る事が出来、私も幸せな気持ちになりました。何回もしてくれる子もいました。人がすいていたので、一人一人とじっくり接する事が出来ました。

○始まるまでどんな雰囲気なのか、初めましての人とうまく関わることができるのかなど不安が大きかったが、自分が一番楽しむことでそれが広がっていくと感することができた。将棋のルールを知らないまま勝負をしていた私にアドバイスをしてくれていた男の子が周りをキョロキョロし始めて「一旦あっち行ってくる!」と走っていき、また戻ってきて続きを一緒に遊んだり、別の場所でもまた出会う話したりなど、自分のやりたいことを自分のペースでできることやさまざまな人とつながることの良さを実感し、ラクガキタイムやプレイパークといった場の大切さを感じた。

事業報告 3：ハンズオンサロン

教えて！大熊先生「哲学対話」を通じたあたたかい場づくり研Q会

【日時】2024年10月13日（日）13:30～16:30

【会場】ウエスタ川越 3 階研修室 2（埼玉県川越市新宿町 1-17-17）

【参加者数】6 名

今年も、立教大学大学院で「哲学」や「対話の手法」を研究・指導されている大熊玄先生をお招きし、哲学対話の研究会を開催しました。今回のテーマは、哲学対話を開催する上での心がまえとともに、どうすれば「問いによるあたたかい場」を創っていただけるかについてです。

少人数の参加となった今回、細かくスケジュールを刻んでプログラムを進めるのではなく、「あたたかい場とは何か」という「問い」を議論の中心に据え、じっくりと探求する時間を大切にしました。参加者ひとりひとりの「あたたかい場」に対する考えや思い、捉え方を語り合い、それらを探求することで、一層深い対話を行うことができました。



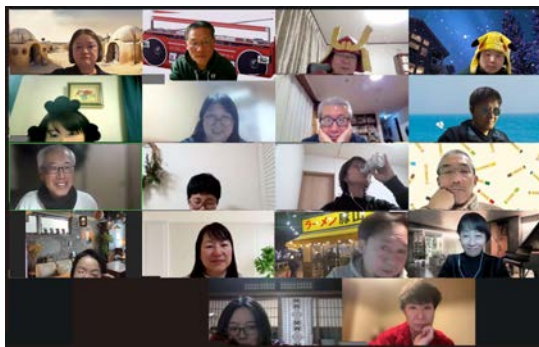
オンライン名曲喫茶「もちより」～渦中（かちゅう）編

【日時】12月14日（土）20時～22時半

【会場】オンライン（ZOOM）

参加者：19 名

参加者それぞれが持ち寄った 1 曲に、みんなで耳を傾け、味わうという「もちより音楽会」。7 回目の今回は、「あの時、あの」渦中」で聞いていた歌」をテーマに開催しました。皆さんそれぞれの曲とエピソードが人生の 1 シーンを聞かせてもらっているようで、しかも、自分の記憶も思い返すという懐かしいような新しいようなひとときでした。オンラインならではの、北は北海道、南は香川県からの参加者たちが、誰もが知っている曲でも、知らない曲でも、何を持ち寄り、何を言っても受け止めてくれる安心感と温かい音楽会を一緒につくってくださいました。



●今回、持ち寄られた曲をご紹介します。

Angie / The Rolling Stones
いつも何度でも / 木村 弓
Everyday、カチューシャ / AKB48
カチューシャの唄 / 大工哲弘
No Christmas Song / Kan
リンボ〜!! / ヤンシー&マリコンヌ
ロンリーハート / クリエーション
メトロノーム / 米津玄師
泥中に咲く / ウォルビスカーター
To U / Bank Band with Salyu
ええねん / ウルフルズ
スタートライン〜新しい風 / 馬場俊英
ONCE AGAIN / RHYMESTER
君に、胸キュン。 / YMO
太陽にほえる! メイン・テーマ / 井上堯之バンド
風よ / 藤井風
Pellicule / 不可思議 / wonderboy
あんたのパラード / 世良公則 & TWIST
獣ゆく細道 / 椎名林檎 & 宮本浩次
自衛隊に入ろう / 高田渡
怜子 / 中島みゆき
ドわすれポケモンうた / ポケモン Kids TV
嘆きのボイン 2017 / 月亭可朝
路地裏の少年 / 浜田省吾

【爽快！？全国ラジオたいそう】

【日時】2024年8月24日（土）6:00～6:45

昨今の温暖化にともない埼玉県が暑すぎる（と理事の多忙化）を鑑み、総会にあわせて「ハンズオン式オンラインラジオたいそうの会」を早朝に開催しました。

オンライン開催のため、埼玉県内を飛び出て、東は山形、西は岡山から東へ向かう新幹線の中から～全国各地からの夏の終わりにラジオ体操をしました！



事業報告 4 : Toi toi toi !!「問い」によるあたたかい場づくり研 Q 会

2023 年度に引き続き、2024 年度も『「問い」によるあたたかい場づくり』をテーマに、研究会を開催しました。しかし T 円。2023 年度 3 回に渡り「toi toi toi ! 問いのモチより研究会」を実施したのですが、その成果をいかにまとめるかについて悩みに悩み、問いの迷宮にまよいこんでしまいました。そこで、2024 年度は一度「大人としゃべり場（トークフォークダンス）における『問い』」に特化する形で、問いのあり方を深めていくことにし、以下のイベントを実施しました。



『問い』によるあたたかい場づくり研究会第5弾！

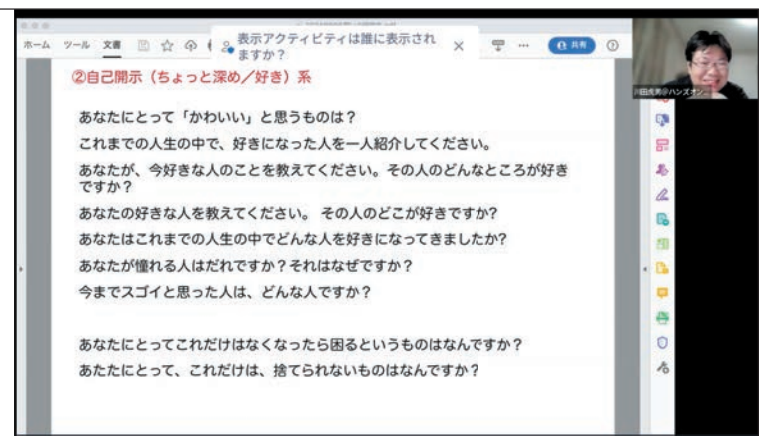
「大人としゃべり場（トークフォークダンス）における『問い』について考えよう」を、昨日 9 月 8 日（日）19 時～21 時、オンライン ZOOM にて開催しました。

今回は前提として、大人と中学生によるトークフォークダンス＝「大人としゃべり場」を想定し、あたたかい場づくりのための「良い問い」を考えようということで、大人としゃべり場主催者やファシリテーター、ユースワーカー等、17 名での研究会となりました。

〈内容〉◇トークフォークダンス向け種類別の問いについての検証

①ウォーミングアップ系 ②自己開示系 ③気分転換系 ④マイナスの自己開示系 ⑤大人・子ども & 夢系 ⑥哲学対話系 ⑦まとめ系

当日は、多様な若者と直に接しているユースワーカーの方々と、大人としゃべり場実践者の方による、大人としゃべり場という場のありようについての価値とリスクの「検証」の時間となりました。問うことの怖さを改めて感じながらも、その場に集った人や“地域の力”をもっと信じてよいという言葉に勇気をもらいました。



※これらの成果は、2025 年度に出版される予定の「まちを耕す トークフォークダンスで語ろう！」（仮題）（西川正編著 ころから）に反映していく予定です。

市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2025 にハンズオンメンバー大集合！

2025 年 2 月 8 日（土）・9 日（日）、東京ボランティア・市民活動センターにて「市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2025」が開催されました。フォーラムの実行委員長は、ハンズオン理事の芦澤。8 日（土）には、理事の西川と川田がそれぞれ分科会の講師として登壇。実行委員長と登壇者の応援もかねて、ハンズオンの現理事・元理事みんなで参加しました。午前の分科会から夜の交流会まで、ハンズオン関係者が多く集まり、楽しく楽しい時間となりました。以下は、芦澤実行委員長のコメント。

理事や元理事の参加もあり、時に難しい話し合いの場でも、「あたたかさ」が感じられ、その場には新たなつながりと、新たな可能性の“たね”が生まれていたように思います。さすがハンズオン！「愛とゆる」を大切にしているその姿勢が、「市民社会をつくる」ことへと確実に繋がっていると、改めて実感できた機会となりました。



事業報告 5：カブリモノ研究会

日時：2024年8月4日（日） 場所：町田市生涯学習センター

カブリモノパートナーである町田市地域活動サポートオフィスの皆さんとの共催で、カブリモノ研究会を開催しました！
 昨年はお休みして、2年ぶりの開催。町田では、2019年以来2回目の開催となりました。

当日は11名の参加者の皆さんと、副代表理事西川から被物理学概論を受けるところからスタート。カブリモノ制作に役立つポイントを学ぶだけではなく、カブリモノとは？について一人ひとりが問う時間にもなりました。そして、カブリモノ制作意欲が増したところで買い出しタイム。会場の町田市生涯学習センターは駅が近いうえ、カブリモノ道を志す人に優しく、100円ショップはじめ、買い出しの選択肢が複数あります。各々、買い出し後は制作タイム。時間と睨めっこしながら、夢中になって手を動かします。そして、お披露目タイム！田んぼの生き物、生ビール、プロポーズシーン、町田のクレープ屋さん、あせ知らず、などなど今回も数々の傑作が生まれました。

これからも、ハンズオンでは全国の研究員のみなさんと、カブリモノ研究に励んでいきたいと思います！

今回ご参加いただいた皆さま、町田市地域活動サポートオフィスの皆さま、ありがとうございました！



●非営利組織の事業および組織運営の支援

事業報告 6：講師派遣

2024年6月～2025年5月 L＝講師 G＝ゲストスピーカー F＝ファシリテーター

6月28日	F	トークフォークダンス	品川区立荏原中学校	西川
6月29日	L	第21回全国社協職員のつどい京都大会 2024 基調講演	同実行委員会	西川
7月3日	LF	第13回赤い羽根全国ミーティング in 信州「分科会 A 1 共同募金 ぎぼんの「き」	社会福祉法人中央共同募金会	川田
7月6日	L	「市民のチカラ祭り」基調講演	同実行委員・あびこ市民活動ステーション・我孫子市	西川
7月13日	F	トークフォークダンス第35回東京地区高等学校 PTA 連合会大会	東京地区高等学校 PTA 連合会	西川
7月16日	L	「共に生きる力」を育む「福祉共育」推進事業研修会	福井県社会福祉協議会	西川
7月30日	L	「みんなでバタバタしたらいいですよ」『あそびの生まれる場所』の著者・西川正さんと語る、ゆるやかな自治と共創のつくりかた（あまがさき縁側会議）	株式会社ここにある	西川
7月31日	L	鳥飼小・鳥飼東小学校研修会	摂津市教育委員会	西川
8月1日	L	学校・地域住民合同研修会「地域で考える子どもたちの未来」	社会福祉法人柏市社会福祉協議会	西川
8月2日	L	子どもと舞台芸術大博覧会 2024 in OKAYAMA シンポジウム「すべての子どもたちに豊かな文化環境を遊びと公共の可能性を探る」	こどもあーと ACTION	西川
8月9日	G	大学ボランティアセンター職員セミナー実践セミナー（全体会）あらためて「共に」活動する意義を考える	NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	川田
8月10日	L	人が育ち輝くまち益田夏フェス 基調講演	益田市・益田市教育委員会	西川
8月29日	L	みなと医療生活協同組合運営委員・総代研修会「ゆるやかにつながりをつくらう」	みなと医療生活協同組合（名古屋市）	西川
9月3日	L	二子玉川小学校 こどもプロジェクト	二子玉川小学校こどもプロジェクト	西川
9月14日	L	まちだづくりサロン特別編「参加者全員が 関わりたくなる活動づくりのヒント」	一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス	西川
9月21日	L	講演会「『やってみたい』が生まれる場所づくり」	あわくら会館（岡山県西栗倉村）	西川
9月28日	L	はーとふる講座「あそびの生まれる時～地域共生社会を語る」	尾道市人権男女共同参画課／はーとふるネットせとだ	西川
9月29日	F	研修会「いい懇談会とは何か？」	アトム共同保育所	西川
10月2日	L	地域サロン研修会	綾部市社会福祉協議会・あやべボランティア総合センター	西川
10月6日	L	諏訪ブロック社協ボランティア交流研究集会「楽しく」つながる！参加の場のつくりかた」	諏訪市社会福祉協議会（事務局）	西川
10月14日	G	教育ファシリテーター講座「『したいことがよく分からないんですけど…』という声にどう応えるか？」	シチズンシップ共育企画	西川
10月20日	F/L	すくすくコンパス「こどものいる暮らし～お父さん編～」	世田谷区教育総合センター乳幼児教育・保育支援課	西川
10月24日	F	大北ボランティア地域活動フォーラム「トークフォークダンス」	大北（だいほく）ブロック社会福祉協議会（長野県）	西川

10月26日	F	丹波市まなび・ときめきフェス2024「トークフォークダンス」	丹波市	西川
11月1日	L	第23回CELサロンのご案内あそびの生まれるシカケ～「お客様」時代の場のづくり方～	大阪ガスネットワークエネルギー・文化研究所	西川
11月1日	L	PTA研修会「子どもがイキイキと暮らせる大人の関わり方」	永源寺中学校 PTA	西川
11月3日	L	「元氣スイッチオン！あつまれあいちのじどうかん」基調講演	愛知県児童館連絡協議会・名古屋市児童館連絡協議会・愛知県児童総合センター（公益財団法人愛知公園協会）	西川
11月18日	F	トークフォークダンス	高島市立今津中学校	西川
11月24日	L	野洲市社会福祉協議会20周年式典記念講演	社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会	西川
11月27日	F	トークフォークダンス 大人としゃべり場	高野台中学校区地域教育協議会	西川
11月27日	L	記念講演「ゆるやかなつながりが生まれる参加の場づくり～自然と仲間が増える活動とは～」	大阪府生活協同組合連合	西川
12月4日	F	トークフォークダンス 大人としゃべり場	高島市立朽木中学校	西川
12月4日	L	参加型ラーニングセミナー同窓会 講演	北陸先端科学技術大学院大学（JAIST） リスキルリカレント教育センター	西川
12月6日	L	組合員活動交流集会 講演	出雲医療生活協同組合	西川
12月11日	L	「子どもたちと自分たちにとって優しい間」をデザインするとはどういうことか？を探索する	NPO 法人 PIECES	西川
12月15日		参加のデザイン短期集中ゼミ「参加のイメージ」を描こう	「孤独・孤立対策のための中間支援3.0『ひょうごモデル』推進事業」 コンソーシアム	西川
12月18日	L	令和6年度支えあいシンポジウム講演	社会福祉法人柏市社会福祉協議会	西川
11月2日 11月16日	LF	地域の担い手養成研修（たまねっこ養成講座）	さいたま市	川田
1月10日	LF	2024年度 関信越ブロック 関信越エリア組織担当者研修会	栃木保健医療生活協同組合	西川
1月19日	L	「子どもに優しいまちづくり～小さな一歩の始め方～」第3回「子どもに優しいまちづくり事例とこれから私にできること」	一般社団法人 Life is （共催：NPO 法人 PIECES）	西川
1月26日	LF	コミュニティワーク実践講座「自分の場所があると思える組織や団体づくり」	NPO 法人子育てオーダーメイド・サポートこもも	西川
1月30日	L	埼玉県ボランティアコーディネーター連絡会研修会「アイスブレイク研修」	埼玉県ボランティアコーディネーター連絡会	川田、志塚
1月31日	L	中部B組合員活動交流集会	日本医療福祉生活協同組合連合会	西川
2月3日	L	ボランティアに関する講座「ボランティアリーダー養成講座」	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター 龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター	川田
2月4日	L	生活支援コーディネーター研修『地域活動を一緒につくること』	社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会	西川
2月7日	G	「自立するコミュニティってなんだ？」今治の“ケア”を考える日	「自立するコミュニティってなんだ？」実行委員会	西川
2月8日	F	市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO 2025 分科会「場づくりのいろは～居場所づくりで大事な事とは～」	同実行委員会・東京ボランティア・市民活動センター	西川
2月8日	F	市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO2025 ボランティアが社会を変える～市区町村から始める身近な仕組みづくりへのアプローチ～	東京ボランティア・市民活動センター（東京都社会福祉協議会）	川田
2月11日	F	岡山市プレーパーク普及事業 全体研修会	岡山市・岡山市子どもセンター	西川
2月18日	F	トークフォークダンス	摂津市立第四中学校	西川
2月18日	L	令和6年度ぐまボランティアフォーラム	群馬県社会福祉協議会	川田
2月22日	L	こどものためのおとなの授業「わたし がこどものためにできること」	佐賀県子ども家庭課長	西川
3月2日	L	こどもに遊びを！フォーラム 講師	NPO 法人日本余暇会	西川
3月11日	L	第13回貝塚公民館大会第2弾「年の差フレンズが未来をつくる」	同実行委員会	西川
3月12日	L	子どもに関わるボランティア講座「あそびからはじまるまちづくり」	高島市社会福祉協議会	西川
3月14日	L	生涯学習社会づくりのための職員研修会	廿日市市教育委員会生涯学習課	西川
3月15日	L	第2回生涯学習推進フォーラム	廿日市市教育委員会生涯学習課	西川
3月16日	L	第19回組合員活動交流集会	医療系協かながわ生活協同組合	西川
3月16日	F	ボランティア助成金報告会「助成金報告会兼ドネーションパーティ」	社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会	川田
3月18日	L	『地域を元気にする協議体交流会』「おしゃべりから始まる！“あそび”のある地域活動」	東近江市社会福祉協議会	西川
3月24日	L	「居場所のチカラ」研修会	福井県社会福祉協議会	西川
3月25日	L	社協を元気にする研究会による研修会「若者ボランティアの現状と可能性」	社協を元気にする研究	川田
3月26日	L	ボランティア「はじめの一歩」人生100年時代のボランティアの進め方	上尾市ボランティア連絡会	川田
3月29日	L	地域支え合いフォーラム～出逢いと交わりから生まれるまちづくり～	木津川市・木津川市社会福祉協議会	西川
4月26日	L	オンライン講座「あそび」の場のづくり方	NPO 法人多様な学びプロジェクト	西川
5月20日	L	職員研修「市民協働研修」	上尾市	西川
5月31日	L	第二回 矢切 PACE「あそびの生まれる時と場所」	矢切 PACE	西川

委員など：

- 川田／コープみらい×中央共同募金会「子ども・子育て支援助成」審査委員会 委員、生活協同組合パルシステム埼玉 市民活動支援金運営委員会 委員長、日本福祉教育・ボランティア学習学会特任理事、社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター運営委員会 委員、社会福祉法人上尾市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会 委員長
- 西川／兵庫県佐用町縮充検討委員会委員
- 芦澤／市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO2025 実行委員会（委員長）
- 宮城／日本ボランティアコーディネーター協会運営委員
- 志塚／草加市ふるさとまちづくり応援基金運営委員会（委員長） 等

IV 会計の報告

2024年度 貸借対照表

2025年5月31日 現在

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	153,429		
普通預金	1,620,580	1,774,009	
2 固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計 (A)			1,774,009
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
未払法人税等			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	1,676,483		
当期正味財産増減額	97,526		
正味財産合計 (C)			1,774,009
負債及び正味財産合計 (B)			1,774,009

2024年度 財産目録

2025年5月31日現在

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	153,429		
普通預金 (埼玉りそな銀行)	986,814		
(ろうきん)	97,471		
(郵便貯金)	86,597		
(郵便振替口座)	449,698	1,774,009	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			1,774,009
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
未払法人税等			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,676,483	
当期正味財産増減額		97,526	
正味財産合計 (C)			1,774,009
負債及び正味財産合計 (B)			1,774,009

2024年度 活動計算書

2024年6月1日から2025年5月31日まで
特定非営利活動法人ハンプズオン埼玉
単位：円

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	21,000		
賛助会員受取会費	12,000	33,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	100,000	100,000	
3 受取助成金等			
受取助成金	0	0	
4 事業収益			
1. 調査研究提言事業	92,570		
2. 市民参加プログラム開発	123,880		
3. 非営利組織運営支援	146,880		
4. その他事業	0	363,330	
5 その他収益			
受取利息	454		
雑収入		454	
経常収益計 (A)			496,784

科 目	金 額		
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計 (C)			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計 (D)			0
①当期正味財産増減額			97,526
②前期繰越正味財産額			1,676,483
次期繰越正味財産額 (①+②)			1,774,009

科 目	金 額		
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当		0	
臨時雇賃金		0	
法定福利費		0	
人件費計		0	
(2)その他経費			
通信運搬費		66,720	
印刷製本費		320	
諸謝金		56,937	
会議費		0	
会場費		12,280	
旅費交通費		0	
消耗品費		2,603	
支払手数料		440	
地代家賃		39,600	
支払寄付金		6,664	
委託費		36,000	
その他経費計		221,564	
事業費計			221,564
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬		0	
人件費計		0	
(2)その他経費			
通信運搬費		21,400	
印刷製本費			
諸謝金			
会議費			
会場費		10,000	
旅費交通費			
消耗品費		2,784	
支払手数料		1,210	
雑費			
支払寄付金			
委託費		24,000	
地代家賃		26,400	
諸会費		5,000	
租税公課		86,900	
その他経費計		177,694	
管理費計			177,694
経常費用計 (B)			399,258
当期経常増減額 (A-B)			97,526

	(1)調査研究 提言	(2)市民参加型 のプログラムと推 進	(3)非営利組織 の事業及び運営 支援	事業部門計	管理部門計	合計
科目	書籍販売	ヤキイモ、アイ スブレイクなど	講師派遣			
I 経常収益	92,570			92,570		92,570
1.受取会費				-		-
正会員会費		-	-	-	21,000	21,000
賛助会員会費		-	-	-	12,000	12,000
2.受取寄付金		-	-	-	100,000	100,000
3.受取助成金		-	-	-	-	-
4.事業収益		123,880	146,880	270,760	-	270,760
5.その他収益		-	-	-		-
受取利息		-	-	-	454	454
雑収入		-	-	-		-
経常収益合計	92,570	123,880	146,880	363,330	133,454	496,784

	(1)調査研 究提言	(2)市民参 加型のプ ログラムと推 進	(3)非営利 組織の事業 及び運営支 援	事業部門計	管理部門計	合計
科目						
II 経常費用				-		-
(1)人件費				-		-
給与手当		-	-	-		-
法定福利費		-	-	-		-
(2)その他費用				-		-
通信運搬費	18,840	47,880	-	66,720	21,400	88,120
印刷製本費		320	-	320		320
諸謝金		56,937	-	56,937		56,937
会議費		-	-	-		-
会場費		12,280	-	12,280	10,000	22,280
旅費交通費		-	-	-		-
消耗品費		2,603	-	2,603	2,784	5,387
支払手数料		440	-	440	1,210	1,650
雑費		-	-	-		-
支払寄付金		6,664	-	6,664		6,664
委託費	12,000	12,000	12,000	36,000	24,000	60,000
地代家賃	13,200	13,200	13,200	39,600	26,400	66,000
諸会費		-	-	-	5,000	5,000
保険料		-	-	-		-
租税公課		-	-	-	86,900	86,900
支出合計	44,040	152,324	25,200	221,564	177,694	399,258
当期経常増減額	48,530	-28,444	121,680	141,766	-44,240	97,526

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

活動計算書の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入れ原価法によっております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

3. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は別表の通りです。

4. 借入金増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金		0	-	0

5. 役員及びその近親者との取引内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

担保提供している資産、保証債務、重要な後発事象は存在していません。

V 監査報告

2025年8月12日

特定非営利活動法人ハズオン埼玉

代表理事 田中（川田）虎男様

特定非営利活動法人ハズオン埼玉

監事 伊関友伸



私は、特定非営利活動促進法第18条に基づき、特定非営利活動法人ハズオン埼玉の2024年度期（2024年6月1日から2025年5月31日まで）の理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査を行いました。

監査の方法は、理事会に出席して理事から事業の状況を聴取するほか、重要な会議の議事録等の閲覧を行い理事に対して意見を述べ、また財産の状況については帳簿及び証意書類の閲覧、照合、資産の実査等を行いました。監査の結果、理事の業務の執行の状況については法令及び定款に違反する事実は存在せず、また財産の状況についても適正なものと認められます。



特定非営利活動法人ハズオン！埼玉
〒 336-0031 埼玉県さいたま市南区鹿手袋 7-3-2 ヘルシーカフェのら気付
web ; <http://www.hands-on-s.org/> office@hands-on-s.org